

発 言 者	発 言 内 容
企画部長	<p style="text-align: right;">開始 13時30分</p> <p>1 開会 2 あいさつ (※市長あいさつ) (※教育長あいさつ) 3 協議事項</p> <p>それでは、次第に従いまして、協議事項に入らせていただきたいと存じます。飯能市総合教育会議設置要綱第4条の規定に基づき、新井市長に議長として議事の進行をお願いいたします。</p>
市長	<p>これより議長を務めさせていただきます。 市長と教育委員会の意思疎通を十分に図るための会議でございます。 どうか活発な意見交換ができますように、ご協力をお願いいたします。 それでは、(1) 小中学校における新型コロナウイルス感染症の感染状況と対応についてを議題といたします。 事務局から説明をお願いします。</p>
学校教育課長	<p>(※ 資料1により、学校教育課から説明)</p>
市長	<p>事務局からの説明は以上です。 委員の皆様から忌憚のないご意見をお願いいたします。</p>
委員	<p>新型コロナウイルス感染症の急激な拡大で感染者が増えている中、現場の先生方の細かい対応も非常に大変ですし、教育委員会の職員の皆さんも大変な思いで取り組んでおられることをまずは、感謝申し上げたいと思います。 4 学習活動の取り扱いで、(3) 学校行事等の合唱祭について今年度実施しないということですが、令和3年度のことか、令和4年度も含めてのことかお伺いします。令和4年度も継続していくことならば表記は削除した方がいいと考えました。</p>
市長	<p>ありがとうございました。学校教育課長、お願いします。</p>

学校教育課長	<p>本対策は、作成後に感染状況が悪化した場合に、内容を更新、変更しているものでございます。ここで記載されている合唱祭については、令和3年度内のものを位置付けたものです。分かりづらい表記のため、削除については、今後検討いたします。</p>
市長	<p>他にご意見等ございますか。</p>
委員	<p>学校も、教育委員会も本当に力を尽くして、子どもたちの健全な学習活動にご協力いただいていることに心から感謝申し上げます。ありがとうございます。</p> <p>しかし、子どもたちの活動は、非常に制限されており、この間の共通一次テストも、過去最低の点数だったということが報道されています。学力と体力の相関関係は、非常に大きなものがあると思っており、今年度の体力テストの結果が著しく低下しているという報道もありました。特に長い時間運動するような、シャトルランや反復横跳びなどの運動は低下が目立っていたと言われております。</p> <p>子どもたちに対して、やはり学力を保障していくことの一つに運動が制限されている中でもできる限りのことを行う、そちらにも目を向けていくことが大切ではないかと思っております。</p> <p>この間、奥武蔵小学校に視察させていただいた時に、コーディネーショントレーニングをして、学力の向上に努めている話をお聞きし、できない中でも工夫している取組というものを、飯能市でももっと大きく各学校にアピールしてもいいのではないかと、また、家庭でもできることがあるのではないかとということで、皆さんで知恵を出し合って、対策を取っていただけたいと考えているところでございます。この点については如何でしょうか。</p>
市長	<p>ありがとうございました。学校教育課長、お願いします。</p>
学校教育課長	<p>体力が低下しているという懸念は、ごもっともだと思います。また、学力も、新年度になってから全国並びに埼玉県の学力状況調査の結果を見て、分析をしたうえで対策を練っていく必要があると考えます。</p> <p>体力について、特に工夫して取り組むことに関して、確かに委員のおっしゃるとおり、限られた状況、制限された中でありますので、より効果的な取組について、各小中学校の状況を把握した上で校長会議等で共有し、各学校で良い取組を取り組んでいけるように留意してまいりたいと考えております。</p>

市長	他にご意見等ございますか。
委員	<p>感染状況は、他の地域に比べてより少なく感じております。これはひとえに学校教職員の皆様、教育委員会の皆様の努力の賜物だと思っております。</p> <p>一点、新型コロナウイルス感染症の拡大の影響で、学校に登校できなくなっているお子さんが今、どれ位いるのか、教えていただきたいと思っております。</p>
市長	ありがとうございました。学校教育課長、お願いします。
学校教育課長	<p>正確な数字については、今、お答えできませんが、委員がおっしゃったように、不登校を含め昨年度と比較して増えていることは事実でございます。しっかりとその点も把握して、学習保障に取り組んでおりますが、まず、学校に来ていただき、学習をしていただくことが一番だと思っております。</p> <p>教育センター、各学校とも協力し、支援していけるように努力してまいります。</p>
委員	<p>そのような子どもたちがいるということで、できる範囲でいいので、保護者へのケアという形で、相談窓口など、恐らくご案内されているかと思いますが、保護者のケアも合わせてできるのではないかと思います。</p>
市長	ありがとうございました。他にご意見等ございますか。
委員	<p>コロナ禍、教育委員会が、休校等しないように一生懸命に取り組んでいる姿に本当に頭が下がる思いです。是非よろしくお願いします。</p> <p>新聞等において得た情報の中で、コロナ禍の休校、或いは学級閉鎖に伴う副作用、弊害について、一昨年、一斉休校した際に、不登校の増加、或いは家庭学習の差、子どもの自殺者が100人近く増加したということも問題視されております。</p> <p>令和3年10月の新聞で、仙台市の小中高、7万人の学力と生活習慣のデータ分析をした記事が掲載されておりました。</p> <p>コロナ禍で子どもの自尊心、自己肯定感が急激に低下した、自己肯定感が低下することは、希望を持って、将来を見通すことが非常に苦手になり、要するにこうやってみようとか、ああやってみようとか、希望的なものがなくなってくる。これをコロナ世</p>

委員	<p>代と言われるのが、後々、非常に問題になってくるのではないかと危惧されていました。</p> <p>そういう意味で教育委員会が一生懸命やって、休校、学級閉鎖をできるだけ減らす、コロナ感染を防ぐ、そういう意味で努力されていることに大変感謝しております。是非、このまま継続していただければと思います。</p> <p>次に部活動ですが、日数、時間等、具体的に先ほど資料で出しておりましたが、高校生、中学生は大分静かですが、スポーツ少年団は活発に活動しており、土曜日は必ずやっています。</p> <p>私も関わっているスポーツ少年団があり、この間の日曜日にも岩沢グラウンドで加治カップという青梅や川越、狭山等の6チームが参加し、大会が行われました。その一週間前は6年生が美杉台グラウンドでやっておりました。スポーツ少年団に対して部活に対する制限ではないですが、対応は実施されているかどうか伺わせていただきたいと思います。</p>
市長	<p>ありがとうございました。学校教育部長、お願いします。</p>
学校教育部長	<p>学級閉鎖の副作用につきましては、委員お質しのとおり、子どもの自殺が増えております。本市でも、感染不安による休みを含めて、リモート授業を受ける子どもたちもおりますが、自己肯定感、教育振興基本計画の主体的、多様の深い学びを一生懸命取り組んでいる学校ほど上がっているという本年度の結果が出ております。この教育振興基本計画をしっかりと実現してまいりまして、子どもたちの自己肯定感を高めてまいりたいと思います。</p> <p>極力学級閉鎖をしないように精査して、可能な限り子どもたちが学校に来れるように今後も努めてまいりたいと思います。</p>
市長	<p>生涯学習スポーツ部長、お願いします。</p>
生涯学習スポーツ部長	<p>スポーツ少年団の活動につきましては、基本的には部活動の基準に準じて行うということで、部活動については、週2日ということで制限されております。スポーツ少年団については、土曜日、日曜日が主な活動日ということで、土日の2日間は活動ということで本市ではスポーツ少年団に活動いただいております。</p> <p>ただ、対外試合などは、制限をさせていただいておりますが、スポーツ課を通してスポーツ少年団の会長さんと綿密に連絡を取りながら調整を図り対応しております。</p>

委員	私も制限というより子どもたちには伸び伸びと運動して欲しいと思います。感染対策をしっかりと、屋内とは違い、外ですので伸び伸び運動をさせたいと思っております。是非、伸び伸び運動させるような方向で考えていただければと思います。
市長	ありがとうございました。 他にご意見等ございますか。 (なしの声あり)
市長	ありがとうございました。 新型コロナウイルス感染症については、感染予防対策、感染防止とともに経済活動の両立化や市民生活の維持を実現していかなければなりません。学校生活、家庭など皆さんのご理解、行動が重要です。そのためには常に正しい情報を発信してまいります。 それでは、次に(2)飯能市学びの改革への挑戦についてを議題とします。 事務局から説明をお願いします。
学校教育課長	(※ 資料2により、学校教育課から説明)
市長	事務局からの説明は以上です。 委員の皆様からのご意見をいただきたいと思っております。
委員	フィンランドとの交流、生徒の教育の質を高めたいという話がありました。国際交流という意味でフィンランドとの交流、そして今コロナ禍でなかなか難しくなっている姉妹都市のブレア市との交流について、実際の人的交流が難しい状況です。昨今のニュースなどでも新型コロナウイルス感染症感染拡大防止の水際対策で、日本では外国人の入国を受け入れられない状況にあり、日本に興味ある海外の若者も日本に来れなくなっているという話がありました。 姉妹都市ブレア市、またフィンランドとの交流について、どのようにお考えなのかお聞きできればと思います。
市長	先日ブレア市長とオンラインで会談いたしました。本来であれば対面で直接行き来してということでしたが、なかなかやむを得ない状況でございます。ただ、今まで40年間交流を続けてきたわけですので、引き続き交流はお願いしたいとお互いに確認いたし

市長	<p>ました。</p> <p>フィンランドとの交流は、フィンランド教育というものは世界的にも優れているということで、今後は教職員の派遣といったことからフィンランドの教育を学ぶところから始めていければと考えております。</p>
委員	<p>ありがとうございました。</p> <p>新井市長とブレア市長とオンラインで会談されたというお話をお聞きできました。また、フィンランド大使が飯能市に来られた時、私も同席させていただきました。</p> <p>教育委員会でも、飯能市の生徒等とオンラインで交流を模索する話も聞いており、そういったことが若い人にとって本当にいい経験になります。また、フィンランドへの教員派遣も良い計画だと思います。上手くいければと思っております。</p>
市長	<p>よろしくご指導お願いします。</p> <p>他にご意見等ございますか。</p>
委員	<p>学びの改革がこの一年で授業実践ともに深く浸透していると感じているところです。学びの改革の根底にあるものは一体何なのか考えますとやはり資料の1ページ目にある写真、子どもたちの学び合いの表情に全て出てきていると思います。</p> <p>安心して学べるということ、分からない時にこれ分からないよと言える、そのような環境づくり、またそれが本当に私は私でいいんだよ、自尊感情とか自己肯定感とかそういうところに直結してくると思います。自分を受け入れてもらった時は誰もが幸せを感じることができるのではないかと思います。そういう実践が今、子どもたちの学び合いの姿から伺えて大変嬉しく思います。それはやはり人間の教育の根っこの部分のところだと思います。上に出ている幹の方では色々後から付けることができますが、やはり自分が安心してしっかり学べる土台を築けるというのが、この幼、小、中の時代だと考えております。</p> <p>そういうところで是非取り組みを継続していただきたいと思っておりますし、授業実践も90%というお話がありましたが、1人1授業をできる時に、できる方法で無理なく行い、続けるということが大事だと思いますし、それが子どもたちへの学びの姿に現れてくると思っています。</p> <p>先生方が是非、生き生きと自分たちはこれをやるんだというところを、これからも継続して、モチベーションを高めていけるよ</p>

委員	<p>うな教育委員会と学校の連携であって欲しいと思っております。</p> <p>そのような中でやはりこういう時代でありますので、保護者にもその状況をしっかり示していくことが必要ではないか思います。一番大切な初年度の校長先生からのお話、それを含めて担任とのその都度その都度のやり取りというところで、説明責任を保護者に対して示していただきまして、今やらなければならないことは何なのか、取り組んでいることは何なのか、オール飯能という言葉はありますが、学校もオール学校で取り組んでいけるのかなと思います。</p> <p>本日の資料、説明で飯能市が目指していくものがしっかり見えていくような気がしました。また、放課後子ども教室の方でも、人間愛とか郷土愛とか、本当に根っこの部分を感じられるそういう実践をこれからも期待していきたいと思いました。</p>
市長	<p>ありがとうございました。</p> <p>他にご意見等ございますか。</p>
委員	<p>飯能市G I G Aスクール構想ですが、全国に先駆けて小中学校の児童生徒全員にL T E型のタブレットを導入していただき非常に有難く思っております。議会を含め色々なところでご尽力いただいたことだと思います。</p> <p>先日、奥武蔵小学校を視察し、タブレットを使った授業が、ただ単にリモート授業のツールとしてだけではなく、通常の授業においても非常に生かされているところを実感させていただきました。</p> <p>このタブレットは高校、大学に行っても、この経験が生かされていることが、飯能市の子どもたちは有難く思っていて、将来に繋がっていくのではないかと思います。</p> <p>タブレットということで、I Tを使って様々なことができます。これから色々なことができると思いますので、工夫をしながら、先生方にとっては大変なことかもしれませんが、将来必ず、子どもたちのためになって返ってくるということに間違いはないと思います。是非いい活用を考えていただければと思っております。</p>
市長	<p>ありがとうございました。</p> <p>他にご意見等ございますか。</p>
委員	<p>学びの改革についてご説明を受け、大変理解できました。</p>

委員	<p>先ほど学校教育部長が発言されていたとおり、探求的、協同的に学ぶことで、自己肯定感が高まる、確かにそのように感じております。各学校で実践し、定着して身につくという、その確認はこれからになってくるかと思えます。</p> <p>まず、体験のところで、非常にいい写真を見せていただきました。南高麗小学校の田んぼづくり、私も関わりましたが、非常に印象に残っている、田んぼづくり、稲作体験でした。地域の方が高齢化し、地域の人から協力を繋ぐことが少し大変でしたが、現在はスムーズにいつているようで、とても良いと思っております。このような体験はカリキュラムの中にもっと入れてもいいと思っております。</p> <p>自分の体で覚えたことは、将来に渡って身から離れない、要するに自分の体の中にしっかり収まっている。それをもの凄く感じておりますので、このような体験を飯能市ならではの体験、カヌーもそうですが増やしていき、最終的にはそういった体験を通して特色ある学校づくりをして欲しい。</p> <p>名栗のカヌーとかやはりこのような体験というのは、どこでもできるものでないと思えますので、身近で、すぐにできるというのがある程度条件になってくると名栗小学校等がこういう素晴らしい体験があるので、こうした体験を通して特色ある学校にしていきたいと感じました。</p> <p>次に、地域の資源活用ということで、学校の方でも駿河台大学を活用しているということで、私は素晴らしいと思えますし、もっと活用を進めて欲しいと思えます。地元でスポーツ協会に関わっておりまして、地区スポーツ協会では、駿河台大学のスポーツ科学部の生徒が色々な行事に入らせていただいております。来年度も地区体育祭に、スポーツ科学部の学生が30人、企画の段階から入っていただく。そしててくてくウォークも下見から参加し、地域の児童、生徒と交流ができて、私は地域の力を活かすことが大事であると思えます。また、もっと発展させる余地があると思えます。</p> <p>こういう体験を通して、一つの学びの改革の一助、地域の学びの改革の一助になるのがこのような活動であると思えます。学校も地域も、地域にあるものをより活かして欲しいと思えます。是非私もこれからどのようにしたらいいか一緒に考えていければと思えます。</p> <p>次に、フィンランドの件ですが、フィンランドメソッド、フィンランドのPISAなどで凄く良い成績を収めています。平成19年11月、日高市教育センターにいた時に自分の想いを表現</p>
----	--

委員	<p>できる児童の育成というテーマで、「フィンランドの教育方法に学びながら」という学校研究発表を行っています。このことを根底としてその後、5、6年間、高麗小学校において、このような教育方針で取り組んでいたと思います。パソコンで高麗小学校、フィンランド、PISA型読解力、コミュニケーション力向上プログラムと検索すると何ページもの資料が出てくる。面白いのは答えが1つではない。教科書は正しい答えを教えるものではないというのが根底です。教えても答えは出ません。例えばカルタで言えば、ライオンと言えば、檻とか食べるとか空欄に色々な言葉を入れながら発展させていく、考えを関連付けながら進めていく、簡単に言うとそういう考え方です。よって、これが正しいというのではなく、色々な幅広い、考え方を育成できるという意味で良い内容なのかと思っております。フィンランドメソッドでつく力で、幾つか、発想力や論理力だとかいくつかありますが、これにつきましても交流を通してそのような教育指導を子どもに生かせるものは生かしていただくとより良い方向に更に行くのではないかとと思っております。</p> <p>次に、奥武蔵創造学園の理念を市内全小中学校に広げるという言葉が使われておりますが、理念ということで、タブレットなどのGIGAスクールのことと、私が求めていることは、小中一体化教育であります。奥武蔵創造学園で、小中一体化でやらなければ、飯能市はどこでもできないのではないかと、GIGAスクールとともに、小中連携を小さい学校はつくって、小中、要するに施設隣接型よりは一体型にして子どもたちの9年間を飯能の特色ある学校でやって、そういう良い学校に行ってみたい学校をつくれるのではないかと思います。そういったことを含めて市内の学校に理念を広げていければと思います。</p>
市長	<p>ありがとうございました。</p> <p>全児童生徒への1人1台タブレット配布について、埼玉県内最速で取り組むことができました。新型コロナウイルス感染症への対応においても、大きな効果・成果が出ていると思います</p> <p>それでは、(3)飯能第一小学校施設整備の在り方についてを議題といたします。</p> <p>事務局から説明をお願いします。</p>
教育総務課長	<p>(※ 資料3により、教育総務課から説明)</p>
市長	<p>事務局からの説明は以上です。</p>

市長	委員の皆様からご意見をいただきたいと思います。
委員	飯能第一小学校を建て替えるにあたって、同じ場所にもう一度建てるという構想で進んでいるのでしょうか。それとも、他の場所に建設し、子どもたちが移動し、跡地をまた利用することを考えておられるのでしょうか。
市長	教育総務課長、お願いします。
教育総務課長	現在のところ、現在ある飯能第一小学校敷地内に建て替え、又は整備をしていくことで考えております。
委員	<p>以前、山手保育所の向いの広大な敷地の所が大変良い場所と思っております、そこに飯能第一小学校が新しく建設されて、今の所は、なんじゃもんじゃの木の手回りですとか、校庭や体育館も活用できる計画にすると公民館などの色々な複合施設も入り、また地域の人ボランティアも常駐してくれて子どもたちの活動が広がる。来ていただきたい時に、すぐに手を貸していただける。そのような環境づくりができるのではないかなど申し上げたことがありました。</p> <p>同じ場所に建て替えることで了解しました。もしも考える余地があるとしたら、その時は絵空事でありましたが、道路を地下道にして、子どもたちが地下道を通っていけば安全だと描いたこともありました。</p> <p>飯能第一小学校は、飯能のシンボリックな学校でありますし、そこに通う子どもたちが伸び伸びと学校生活を送れるような環境をつくってあげたいと思います。よく、学校をつくる時には、30年後の未来を描くという話を聞きました。今、これだけの社会の変化が速い時代でどうなるのか予想もつかない中ではありますが、未来に向けた子どもたちへのプレゼントができるといいなと思っております。建物に子どもたちを入れ込んでクラス単位の学校から、広い空間があったり、多様な活動ができるような、そのようなことを夢見ているのですが、特に協同的な学びにおいては、1つの所でやるのではなくて、色々な所に活動の場を移して探求的な学びをしていくことが必要になってくると思いますので、これから多くの夢を描きながら、計画していただければ有難く思います。</p> <p>例えば、吾野小学校にはちょっとした空間があり、そこで休み時間に子どもたちがぽっと集まれる。そんな心癒される場所もあ</p>

委員	<p>りました。また、美杉台中学校にもそのような空間があったと思います。飯能第一小学校には、木陰で読書ができるような裏庭がありました。双柳小学校には廊下に美術館をつくり、先生が作られた作品が飾られた空間がありました。</p> <p>是非、探求的な学びをする時に子どもたちの健全な活動を応援できる、そんな施設でありたいと願っております。</p> <p>先ほど委員も言われておりましたが、体験的学習が非常に大事になってくるということがありましたが、その時はどうしても人の手が必要となってきます。その時に地域と学校が連携できるような、そのような温かい場所ができれば有難いと思っております。</p>
市長	<p>ありがとうございました。</p> <p>参考にさせていただければと思います。</p> <p>他にご意見はございますか。</p> <p>(「なし」の声あり)</p>
市長	<p>飯能第一小学校は、築50年以上経過し、大変厳しい状況です。飯能市の小学校の代表である、飯能第一小学校の建替えに向け、複合化も含め、検討していきたいと思っております。</p> <p>本日、委員の皆様から出されましたご意見なども参考にし、今後の飯能第一小学校施設整備の在り方について、参考とさせていただきたいと考えます。ありがとうございました。</p> <p>それでは、協議事項はすべて終了しましたので、議長の任を解かせていただきます。ご協力いただき、ありがとうございました。</p>
企画部長	<p>新井市長、議事の進行ありがとうございました。また、中村教育長、教育委員の皆様方大変ありがとうございました。</p> <p>それでは、4その他でございます。事務局からはございませんが、委員の皆様から何かございますか。</p>
委員	<p>阿須のホッケー場の人工芝の張替えについて、何年か前から課題になっていたと思いますが、進捗状況について、教えていただきたいと思っております。</p>
企画部長	<p>来年度当初予算に阿須ホッケー場の改修工事の予算の計上を準備しておりまして、3月市議会に提案させていただきたいと考えている次第であります。また、新井市長の公約でもございます。</p>

委員	<p>広報等でPRしてもいいのではないかと思います。何年前に、台風で阿須のテニスコートが水浸しになって使えなくなったのですが、修復していただき、夏ぐらいに復旧していたと思いますが、それを知らない方がいました。特に子どもたちはいつから使用できるのかという声もありましたので周知をされているかと思いますが、もっとPRすると市民の方も喜ぶのではないかと思います。ご検討いただければと思います。</p>
企画部長	<p>ありがとうございました。 しっかり対応させていただきます。 他に委員の皆様からご発言ございますか。 (「なし」の声あり)</p>
企画部長	<p>それでは、本日の会議は以上で閉会とさせていただきます。 皆さま方、ご協力ありがとうございました。</p> <p style="text-align: right;">終了 14時50分</p>

議事の内容・概要を記載し、その相違なきことを証するためここに署名する。

令和 4 年 2 月 22 日

市長の署名

新井重治

教育長の署名

中村力